



学年PTA (7月22日(土)) への参加ありがとうございました!

去る7月22日(土) 10:00～11:30に行われました学年PTAでは、約30名の保護者の方々に参加していただきました。土曜日であり、また豪雨の中の開催でしたが、学校まで足を運んでいただき心より感謝申し上げます。

今回は、株式会社マイナビの葛西紘太郎様より、進学する際の費用や奨学金の話題を中心に講演していただきました。

主な内容は、

- ①国公立大学といえども、費用は高額であること。(例えば岩手大学の場合、大学への納入金4年間で2,480,200円+4年間の生活費約4,800,000円として合計7,280,200円)
私立大理系、特に医・歯・薬・看護系の学部は高額であること。
入学初期費用は1,000,000円程度必要であること。
- ②奨学金をどのように利用するのか早めに検討すること。現在、大学生の2人に1人は奨学金を利用している。その主たる奨学金は日本学生支援機構のものであるが、第一種(国公立自宅外月額:51,000円 4年間:2,448,000円)と第二種(月額:120,000円(上限) 4年間:5,760,000円 第一種+第二種の合計で8,208,000円利用可能)があるので確認すること。
また、大学独自の奨学金制度もあるので学校案内等で注目しておくこと。
- ③専門学校については、オープンキャンパスなどで学校の様子・雰囲気を確認すること。(学生の数に対して教員数が極端に少なく、カリキュラムがずさんなケースがあるので注意すること)
- ④大学全入時代の今日、高校での取り組みが重要になること。(①基礎学力修得の重要性 ②受験への努力の価値 → 大学3・4年時、公務員を目指そうが、民間企業の就活をしようが、最初に問われるのは基礎学力。大学には入学できても、社会人としての採用は簡単にはいかない。結局は高校時代の学習の積み重ねが就職時にも影響する)
- ⑤生徒と保護者という視点ではなく、生徒と社会人という視点で話し合っしてほしいこと。(保護者は子どもの一番近くにいる社会人の先輩。どんな仕事をしているのか、どんな働き方があるのか。自分で稼ぐという厳しさ、責任、達成感を伝えてほしいこと)

(裏面へ)

などでした。保護者の方々だけではなく、進学を希望する生徒も全員講演を聞いていますので、参加できなかった保護者の方々は生徒から直接内容を聞いていただければ幸いです。

次は9月に修学旅行関係の学年PTAを開催する予定です。次回も、多くの保護者の参加を期待しております。よろしくお願いいたします。

※学年PTA（講演会）の様子



・ 7 ・ 8 ・ 9 月の行事

（予定ですので、後半の行事は最新のものをご確認ください。）

月	火	水	木	金	土	日
31	8 / 1	2	3	4	5	6
7 出校日 学習会	8 学習会 弘前大学オープンキャンパス	9 学習会 岩手大学オープンキャンパス	10	11 山の日	12	13
14	15	16 全統模試 BCD全員	17 大学生 テーマ講座	18 吹奏楽 定期演奏会	19 花輪ばやし	20 花輪ばやし
21 代休日	22 授業再開 課題テスト	23 針路の日 (スタディサポート)	24	25	26 土曜補習	27
28	29	30	31 AED講習会	9 / 1	2	3

以上です。